

製品名: ZNRF2 (3C15) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe20293**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IF-P
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:50-1:100,IF-P 1:50-1:100
分子量	24kDa

抗原情報

遺伝子名	ZNRF2
別名	E3 ubiquitin-protein ligase ZNRF2; ZNRF2; Zinc/RING finger protein 2; RNF202; Protein Ells2;
遺伝子 ID	223082.0
SwissProt ID	Q8NHG8
免疫原	ヒト ZNRF2 の合成ペプチド

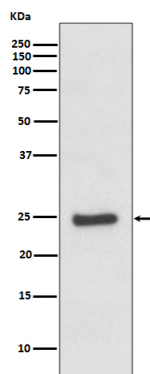
背景

ユビキチンリガーゼ活性を介して、神経伝達と可塑性の確立と維持に役割を果たす可能性があります。E3 ユビキチンリガーゼは、E2 ユビキチン結合酵素からチオエステルの形でユビキチンを受け取り、それを標的基質に直接転移します。ユビキチンリガーゼ活性を介して、神経伝達と可塑性の確立と維持に役割を果たす可能性があります。E3 ユビキチンリガーゼは、E2 ユビキチン結合酵素からチオエステルの形でユビキチンを受け取り、それを標的基質に直接転移します。

研究分野

-

画像データ



HeLa 細胞溶解物中の ZNRF2 発現のウェスタン プロット分析。